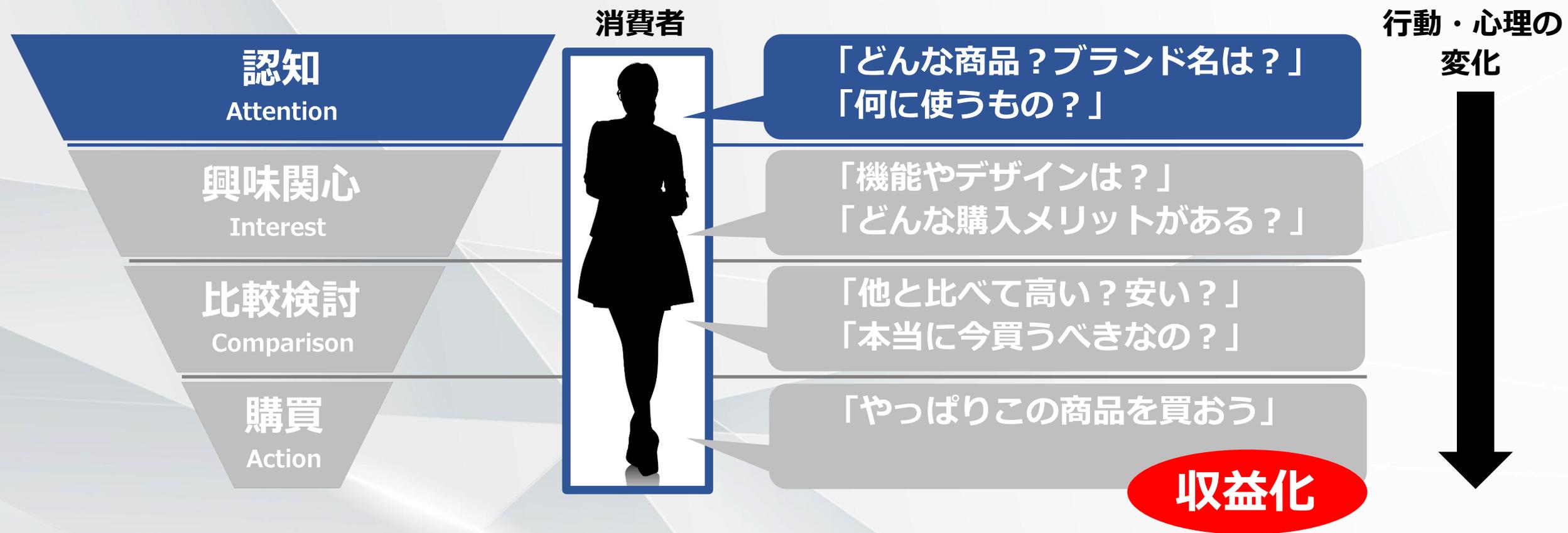


検索エンジンにおけるSEO対策×リスティング広告の相乗効果

【マーケティングファネル構築 マスター講座】 Vol.5

※講座画面

収益化のプロセスは認知の獲得から

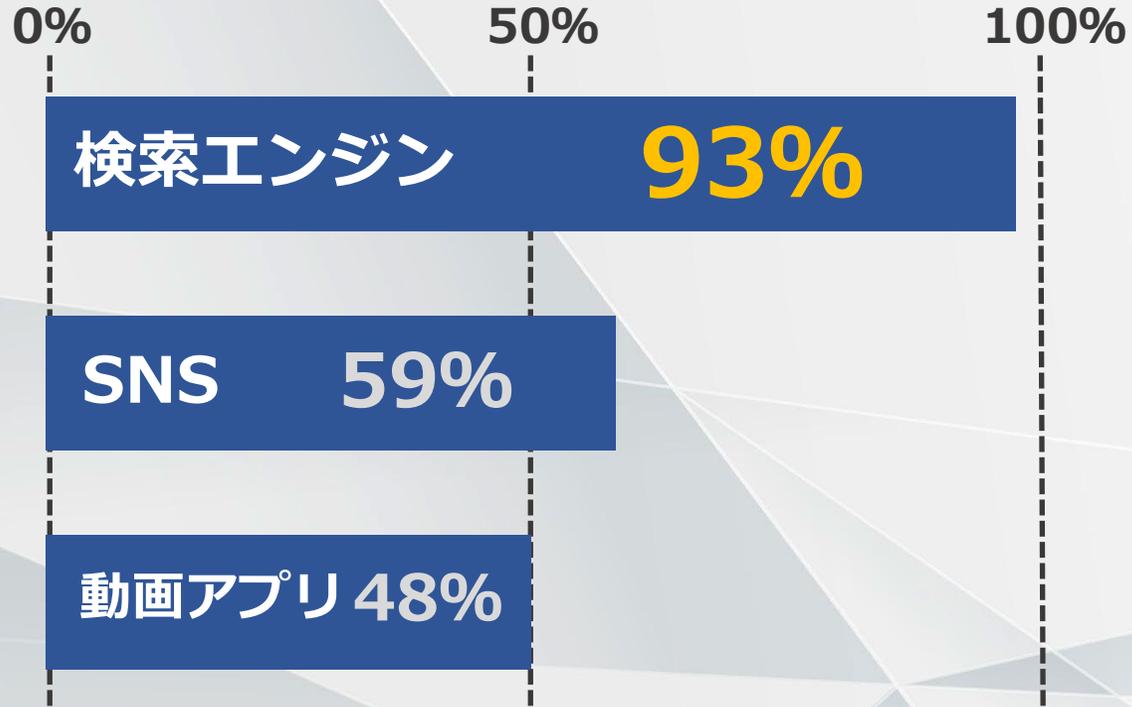


デジタルマーケティングで収益をあげるにはまず、**消費者に商品やサービスの存在を知ってもらわなければなりません。**

最初に消費者の認知を獲得し、打ち手を重ねながら興味関心や比較検討を促すことで最終的なコンバージョン（収益）を得られます。

※講座画面

優先すべきは検索。SEO対策×広告の併用が効果的



スマホで調べものをするときに使っているもの
※LINEリサーチ調べ（2021年7月）複数回答

検索結果画面で商品を知ってもらうには…



LINEリサーチが2021年に行った調査によると、スマートフォンで調べものをするネットユーザーの約93%が検索エンジンを利用しています。

検索エンジン（検索結果画面）で商品やサービスの認知を高めるには、SEO対策とGoogleリスティング広告を組み合わせるのが効果的です。

※講座画面

SEO対策と広告を併用すべき理由

1 画面占有率がアップする

SEO対策によってWebページの検索表示順位を押し上げ、さらにリスティング広告を配信すると、**検索結果ページ**の上部に**自社のブランド名や商品名、サービス名称が並んで表示**されます。

画面占有率がアップすることで露出が増え、より多くの検索ユーザーにブランド名や商品名を認知してもらえるようになるでしょう。

The screenshot shows a search results page for 'AutoPilotAcademy'. The top section, highlighted with a blue border, is labeled 'リスティング広告枠' (Sponsored Ad Area). It features a sponsored listing for 'AutoPilotAcademy' with a blue header, a profile picture, and a description. Below this, the '自然検索結果' (Organic Search Results) section is highlighted with a yellow border. It shows the organic search result for 'AutoPilotAcademy' with a green header and a snippet of the page content. The browser's address bar shows 'https://www.autopilotacademy.jp'.

※講座画面

SEO対策と広告を併用すべき理由

2 露出が安定する

SEO対策はGoogleによるアルゴリズムの変更、リスティング広告は競合他社の入札金額や広告スコアによって表示順位、掲載順位が変化します。

こうした外部要因によってマイナスの影響を受けてしまった場合も、あらかじめ2つを併用しておけば、**影響を最小限に抑え、ブランド名や商品名の露出を確保しやすくなります。**

どちらか片方だけだと...



急に表示順位が落ちた...
入札しても広告が配信されない...

※講座画面

SEO対策と広告を併用すべき理由

3 検索ニーズを把握しやすくなる

Googleが広告主向けに提供しているGoogleキーワードプランナーは、検索クエリごとの月間検索ボリュームや競合の多さひと目で確認できる便利なツールです。

広告を出稿し、ツールを使うことにより、**SEO対策においてキーワードを選んだり、キーワードにあわせてタイトルタグを作成したりする際の精度も上がります。**

結果として検索エンジンからの評価が向上し、**広告とあわせて検索結果ページの上位を独占しやすくなる**でしょう。



※講座画面

<https://support.google.com/google-ads/answer/7337243?hl=ja>

SEO対策と広告を併用すべき理由

4 細かな検索ニーズに対応できる

現在のGoogleのアルゴリズムでは、一部の検索クエリに対してリスティング広告の**広告枠そのものが表示されない**ことがあります。

そうした際もSEO対策を行っておけば、ユーザーの悩みや課題に対する解決策として自社のページを表示させ、商品・サービスの存在を知らしめることが可能です。

広告枠が表示されにくい検索クエリの例

- 「花粉症 原因」
- 「ダイエット 生活習慣」
- 「残業時間 上限 改善」など

SEO対策なら対応可能

※講座画面

まとめ

SEO対策と広告を併用すべき理由

- 1 画面占有率がアップする
- 2 露出が安定する
- 3 検索ニーズを把握しやすくなる
- 4 細かな検索ニーズに対応できる



※講座画面